

駒ヶ根市文化財

名称	田中亭山画 東禅庵薬師堂天井絵
種別	美術工芸品(絵画)
所在地	中沢中割
所有者	蔵澤寺
説明	<p>蔵澤寺総門の左側に東禅庵薬師堂がある。堂には薬師如来を中心に観音様が祀られている。その昔、薬師堂と観音堂は別々であったが、いつのころから合祀され薬師堂が残ったと云われている。現在の建物は平成 12 年(2000)に近くにあったところから移築された。天井絵もそのまま移された。</p> <p>堂の天井には、田中亭山の筆による四十八枚の歴史上の人物・中国故事・伝承等の名場面を内容とする絵が描かれている。</p> <p>田中亭山の絵や書などは市内に沢山残されている。市の博物館にも傑作が保存されている。</p> <p>亭山の本名は田中鼎三。天保 9 年(1838)上田藩、父 田中灌水、母 定の長男として生まれる。明治 24 年(1891)頃より駒ヶ根市中沢に妻子と共に住む。若き日の亭山が上田藩で絵・書・漢詩など誰について学んだが定かではないが明治 4 年(1871)頃上京して画道と書道に精通した。</p> <p>天井絵は明治 43 年(1910)の堂修復の折、寺より依頼により描かれたものである。</p> <p>大正 2 年(1913)8 月、76 歳で生涯を閉じ、上田市の大輪寺に眠る。</p>



蔵澤寺 東禅庵薬師堂



天井絵



作品「雪舟涙で床に鼠を描く」